

溶 接 科

求人数は南部校No.1！手に職を！



定員
20名

対象者
新規高卒者
離転職者
(高卒程度以上)

訓練期間
1年



動画はこちら！

就職率
95%
(過去3年間平均)

【目指す職種・業種】

金属加工製造業（造船、車両、建築鉄骨、精密板金、配管、プラント等）

【目指す資格等】

溶接適格性証明書

（JISに基づき溶接技量の評価試験を行い、合格すると認証される資格です）

ガス溶接技能講習

アーク溶接特別教育

自由研削といし取替え等の

業務特別教育

技能士補

【修了後に取得を目指す資格等】

2級技能士（金属プレス加工、建築板金、工場板金）

主な就職先

エムイーシーテクノ(株)中国事業所、光和工業(有)、三陽機器(株)、山陽鉄工(株)、JFE西日本ジーエス(株)、JFEプラントエンジニア(株)倉敷事業所、(株)新来島サノヤス造船、大和コアファクトリー(株)、(株)高田工業所中四国支社、巴ライジング(株)、ナイス(株)、(株)西鉄、(株)平野鐵工所、(株)三井E&S

修了生からのおすすめポイント！

Q.入校したきっかけは？

・オープンスクールに参加し、溶接が楽しそうだったので、興味が湧きました。インスタグラムが都度更新され、進捗がわかりやすいです。

Q.訓練を受けてみてどうですか？

・自分のペースで練習ができ、技術の習得ができることが安心できます。親身になって教えてくれるので、最後までやり通すことができます。工具の使い方やCAD、ロボット溶接も経験できるので、1年間充実した時間を過ごせました。



令和6年度修了生

指導員からのおすすめポイント！



- ・「ものづくり」が面白いと実感できます。
- ・「溶接」の技術を習得し、資格を取ると幅の広い分野で活躍できます。
- ・「溶接」は練習すればするほど上達のはっきりとわかるので、自分の自信に繋がります。
- ・溶接技術は、あらゆる金属製品に活用され、習得すれば強力なスキルになります。
- ・就職先もたくさんの求人の中から、個々に合った会社と一緒に考えて探していきます。

年間カリキュラム

◇4月～7月（第1過程）

●各種工作機械取り扱い●ガス溶接、溶断実習●被覆アーク溶接実習●被覆アーク溶接技能者評価試験対策



【溶接に関する学科講義】

金属加工に関する安全、溶接法等について学びます。



【各種工作機械の取扱い実習】

溶接前工程のボール盤での穴あけやシャー切断等の操作方法を習得します。



【ガス溶接、溶断実習】

ガス溶接に関する安全教育やガス溶接、切断等について習得します。

◇8月～12月（第2過程）

●半自動アーク溶接実習●TIG溶接実習●各種検査●半自動アーク・TIG溶接技能者評価試験対策



【破壊検査、非破壊検査実習】

溶接構造物の品質管理として、曲げ試験や超音波探傷試験を行います。



【半自動アーク溶接実習】

溶接基本操作から裏波溶接や専門的な姿勢の溶接まで習得します。



【TIG溶接実習】

溶接基本操作から軟鋼やステンレス鋼のすみ溶接、裏波溶接等を習得します。

◇1月～3月（第3過程）

●製図実習●パソコンリテラシー・CAD実習●ロボット溶接●応用課題（バーベキューコンロ製作）



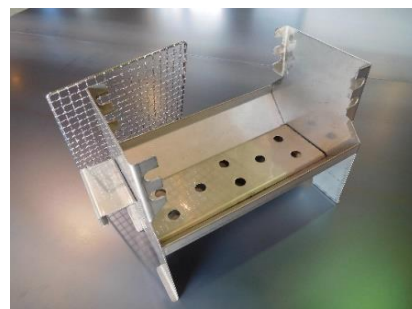
【パソコンCAD実習】

パソコン、CAD操作を習得し、文書作成・表計算、図面作成を行います。



【ロボット溶接実習】

ロボットのティーチングプログラムを組み、溶接ロボットを動かします。



【応用課題】

図面から各種工作機械、溶接を用いてバーベキューコンロを製作します。